

「恋人の聖地」に選ばれた三宅町の中央公園に、PRのためのベルモニュメントと、恋人同士で座れる木製のラプチェアが設置された。写真。

ベルモニュメントは鉄製で高さ約3・1メートル、幅約2・2メートル。一番上にブロンズ製の鐘が付き、そばに県産の杉材を使ったラプチェアが置かれている。

町は平成26年4月、プロポーズにふさわしいロマンチックなスポットとして、NPO

「恋人の聖地」三宅・中央公園

法人「地域活性化支援センター」（静岡市）が認定する恋人の聖地に選ばれ同年9月、町役場東側の万葉歌碑がある広場に記念プレートが設置された。

光を受けて御影石にハートの影をうつすモニュメントが新たに設置された。

町は、新モニュメントをイベントなどで活用する計画。

「『愛』と『幸せ』の響きが

ベルモニュメント完成

町には全国各地の「聖地」を巡る若者らが訪れるようになっており、さらに人を呼び込もうとモニュメントを制作。万葉歌碑の広場にも、日

人々の心に届くようにとの願いを込めた。恋人の聖地としての認識は高まっており、たくさんの人に訪れてもらいたい」としている。

